

むくのきだより 4月号



令和6年4月9日

港区立赤羽幼稚園 園長 中村 美奈子

楽しい赤羽幼稚園！

園長 中村 美奈子

お子様のご入園・ご進級、おめでとうございます。

令和6年度、赤羽幼稚園は、赤羽小学校新校舎の1階に引っ越して2年目を迎えます。通りに面したフェンスに、子供たちの手作り看板や園児作品展示コーナーを設置しました。それらを見て、赤羽幼稚園に通う子供たちや、毎週火曜日の未就園児の会「ひよっこ」に通う子供たちが、楽しい気持ちになってほしいなと思ってつくりました。南側の明るい園庭では、年長ゆり組の子供たちが植えたチューリップやソラマメ、ジャガイモが育ち、元気に遊ぶ子供たちを待っています。



赤羽幼稚園の教育目標は、次の3つです。

- 「やさしい子」……人や自然を愛し、豊かな心をもつ子
- 「かنگえる子」…進んで考え、創意工夫する子
- 「げんきな子」……心も体も健康な、元気な子

赤羽幼稚園では、「**あ**いさつ」「**あ**んぜん」「**あ**りがとう」の3つの「**あ**」を大切にしながら、子供たちがのびのびと遊びの中で育つように保育を工夫していきます。

例えば、赤羽小学校の併設園である特色を生かし、小学生の行事に参加したり、交流したりすることにより、子供たちの知的好奇心を高めます。また、生活や遊びの中で、「不思議だな」「面白いな」「やってみたいな」と芽生えた思いを教職員が活かし、主体的な活動につなげます。幼稚園教育要領にも「幼児の自発的な活動としての遊びは、心身の調和のとれた発達の基礎を培う重要な学習である」とあります。遊びには、夢中になって試行錯誤する姿、自分の思いを言葉で伝えようとする姿、友達と楽しい思いや悲しい思いを共感する姿、友達と折り合いを付けながらルールを作ったり守ったりする姿など、様々な姿が見られます。これらの機を捉え、教職員が学びにつなげます。今年度は、ネイティブ・ティーチャーが幼稚園に配置され、楽しい英語の活動も始まります。これまで行ってきた剣道や和太鼓で日本の伝統文化を体験することに加えて、外国の文化を体験する活動もできそうです。子供たちが「明日も赤羽幼稚園に行きたいな！」と楽しみにするような活動をたくさんしていきます。

幼児期の子供の健やかな成長のためには、幼稚園と家庭との連携も重要です。昨年度よりもさらに連携を深め、教育活動に活かしたいと考えています。また、幼児期に様々な人と、温かな関わりをもつことが社会性を育むために大切なことから、地域の皆様のお力添えをいただけたら幸いです。保護者の皆様、地域の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。